

2021年3月

当院で心臓外科手術を受けられた患者さん・ご家族へ

研究への御協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめ、今後の診療に役立てるものです。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】

1995年1月1日から2025年12月31日までに、当院心臓外科で外科的手術を受けられた方

【研究課題名】

国立循環器病研究センター心臓外科領域における術後成績及び合併症の検討

【研究責任者】 国立循環器病研究センター 心臓外科 部門長 藤田 知之

【研究の目的】

本研究の目的は、上記期間中に当院で手術を受けられた心臓疾患を有する患者の手術・治療情報を集計・分析することで、医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指すプロジェクトです。本研究で集められたデータを分析することで以下のことを明らかにすることを目的としています。

- ① 手術毎の治療成績
- ② 術後の合併症の発現頻度

【利用する診療情報】 診断名、年齢、性別、身長、体重、血圧・心拍数などのバイタルサイン、基礎疾患、既往歴、家族歴、血液・尿検査所見、心電図所見、レントゲン/CT/MRI/核医学検査所見、心臓超音波検査、心カテーテル検査、内服薬、運動耐容能、手術内容(手術時間や病理結果など)、術後経過(手術後に起きたすべてのイベント(死亡・心臓再手術・脳出血・梗塞など)を含みます)、術前や術後に実施されたアンケート調査。また、心臓移植をお受けになった患者様については提供されたドナーに関する以下の情報を研究に用います。年齢、性別、血液型、身長、体重、HLA抗原、外傷の有無、心肺停止の有無、心肺停止の

時間、既往歴（悪性腫瘍、心臓疾患、肺疾患、肝臓疾患、腎臓疾患、糖尿病、その他）、脳死の原因、服薬状況、薬物依存の有無、手術歴、喫煙歴、飲酒歴、摘出条件、承諾臓器、脈拍、体温、血圧、昇圧剤の有無、心臓移植時の心虚血時間、ドナー管理経過中の以下の検査結果：一般検血、動脈血ガス分析、腎機能（入院時尿量・BUN・Cr、移植時尿量・BUN・Cr）、肝機能（GOT、GPT、ALP、LDH、ChE、 γ -GTP、TP、T-Bil、D-Bil）、電解質（Na、K、Cl）、PT、APTT、ヘパプラスチンテスト、FDP、CPK、CPK-MB、アミラーゼ、リパーゼ、Mg、ヘパプラスチンテスト、HbA1c、各種感染症検査、血液培養（細菌・真菌）ドナー管理経過中の血行動態、体温、尿量、電解質、水分出納、抗菌薬、昇圧薬、胸部12誘導心電図、心移植前の心エコー、胸部レントゲン検査、冠動脈造影、胸部CT、腹部CT、その他の臓器データ。

【研究期間】 2018年7月18日より2030年12月31日まで（予定）

【個人情報取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。また、心臓移植に関連する研究については、臓器移植ネットワークの承認も得た上で管理し、公表します。

【問合せ先】

国立循環器病研究センター 心臓外科 研究分担医師 福嶋五月・田所直樹
大阪府吹田市岸部新町6番1号, TEL:06-6170-1070（代表）